

学ぶところが輝く学校

茅ヶ崎市立汐見台小学校

学校だより 1月号

令和5年 1月 11日

校長 大越 敏孝



みんなで支え合い、飛躍の一年に ～令和4年度後期後半開始～



令和5（2023）年が始まりました。今年の干支は「卯」。十二支はもともと植物の循環の様子を表しているそうです。種子から芽が出て、大きく育ち、やがて花が咲き、実がなり新しい種子ができるという循環の中で、十二支の4番目の「卯」の文字には、「草木が伸び出て地面を覆うようになった状態」の意味があるそうです。

芽を出した植物が成長していき、茎や葉が大きくなる時期を表す卯年。目に見えて大きく成長する年だといわれています。子どもたちには、跳びはねる卯（うさぎ）のように、自分の夢や目標に向かって、新しいことに挑戦する飛躍の年にしてほしいと思います。また、穏やかで温厚な卯（うさぎ）のように、お互いの気持ちを大切に仲間と支え合いながら成長してほしいと思います。

さて、私たちの生活に大きな影響を与えている新型コロナウイルスの感染拡大が始まってから3年が経とうとしています。昨年は宿泊を伴う6年生の修学旅行や5年生のキャンプなど、今まで実施できなかった行事も少しずつできるようになってきました。この年末年始も3年ぶりに行動制限がなくなり、規制緩和も進んできましたが、感染者数や死亡者数は過去最高を上回ろうとしています。引き続き、茅ヶ崎市では感染レベル2のままです。今後も、感染状況に応じためりはりのある対応が必要ですが、今年はコロナ禍から抜け出すための工夫をさらに進める年でもあると感じています。令和5（2023）年は、子どもたちだけでなく、今までの数年間から飛躍し、私たちの生活が大きく向上する年になってほしいものです。

今年のお正月も、青空の広がる穏やかな日が続きました。この一年が皆様にとって素晴らしい年でありますようにお祈り申し上げます。保護者・地域の皆様には本年も本校の教育活動にご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願いいたします。

コロナ禍をみんなで乗り越えることのできる一年になりますように、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

（令和5年1月10日）

